

◆事業の概要と今年度の進捗状況

主要地方道 浪江三春線は、双葉郡浪江町を起点とし、田村郡三春町に至る延長41.3kmの生活幹線道路であり、葛尾村の中心部や産業団地、特定復興再生拠点区域から、相双地方の主要都市である南相馬市（病院や福島ロボットテストフィールド等）や常磐自動車道・浪江ICへのアクセス道路にもなっていることから、葛尾村の復興に必要な道路であります。

しかしながら、当該路線の一部区間が線形不良及び幅員狭小であることから、トンネルを含む延長5.5kmのバイパス整備事業を進めるものです。

当該区間の整備により、安全で円滑な交通が確保されるとともに、浜通りと中通りを結ぶネットワーク強化により、物流や観光の面における一層の連携・交流が図られ、相双地方の復興に大きく寄与することが期待されます。

◆計画概要

当事業は、双葉郡浪江町大字屋曾根地内から同郡葛尾村大字葛尾地内までの延長約5.5kmで高低差が約260mの区間を、約1.5kmと約3.5kmの2つのトンネルと請戸川を渡河する約70mの橋梁で結ぶ計画です。

□事業名	交付金事業(道路)(再生・復興)
□事業区間	双葉郡浪江町大字屋曾根地内～双葉郡葛尾村大字葛尾地内
□事業延長	L=5.521m (バイパス事業)
□幅員	W=6.0m(8.0m) 車線数2車線
□道路規格	第3種第3級 設計速度V=40km/h

◆主な整備効果

効果① 円滑な交通確保

道幅が広く、カーブ区間が緩やかになるため、安全に走行することが出来ます。

効果② 利便性の向上

浜通りと中通り地方の往來の利便性が向上します。

効果③ 産業振興

交通ネットワークが形成され、浜通りの再生・復興に大きく寄与することが出来ます。

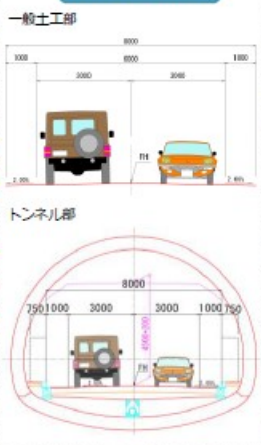
効果④ 交流の拡大

浜通りと中通りとの結びつきが強くなり、交流人口を拡大することができます。

平面図

全体計画 L=5,521m W=6.0(8.0)m

標準横断面



主要地方道 浪江三春線

現道: 黄色線

バイパス: 赤色線

0m 100m 200m 300m 400m 500m